

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	てんてん		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 27日		～ 2026年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42	(回答者数) 34
○従業者評価実施期間	2026年 1月 23日		～ 2026年 2月 5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 5日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>週に一回個別療育を取り入れている為、個々のニーズに沿った支援を行える</li> <li>個別療育の様子は、連絡ツールに写真付きでその日にご報告している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者様からのご要望を基に話し合いを行い、一人一人に必要な支援内容を決定している</li> <li>写真付きでご報告することで、どのような教材を用いて取り組みを行ったか、またどのような様子で活動に取り組んでいたか保護者様に伝わりやすいようにしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童に関しての話し合いの場を増やし、一人一人が今どのような支援を必要としているかを共通認識できるようにしていく</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団療育では、プログラムが固定化されないよう午前と午後で毎日違った活動に取り組んでいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々なプログラムを設定することで、飽きずに意欲的に参加できるよう工夫している</li> <li>午後から利用の児童も集団プログラムに参加できる時間を設けている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員間で情報共有をしっかりと行い意見を出し合うことで、活動内容の幅を広げていけるようにする</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門職(PT・OT)が常駐していることで、専門的な視点での療育が行える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別訓練を行ったり、家庭で取り組める訓練内容のご提案を行ったりしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門的な知識を全体で共有することで、職員の知識向上に繋げていく</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所内での活動の様子を実際に保護者様に見ていただく機会が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所内のスペースが限られているため、保護者様に来ていただいた際に、活動するための十分なスペースの確保ができない可能性がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所内だけでなく戸外での親子レクリエーションを行ったり人数を限定しての参観日などを設けたりすることで、保護者様に児童の活動時の様子を実際に見ていただける機会を設ける</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者交流の場を設けられていない</li> <li>地域との関わりの場を設けられていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>午前中から利用児童が多くいるため、保護者様のみの交流の場を設けたり時間を確保することが難しい</li> <li>外部イベント参加を視野に入れることが少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>普段から保護者様に適切な助言を行えるよう、研修の受講等を検討し職員の知識向上を目指す</li> <li>地域のイベント情報を収集し参加することで、地域との交流を深めたり児童の社会性の向上にも繋げられるようにする</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>月に数回会議を行うが、全員で集まって意見を出し合う場を設けられていない</li> <li>情報共有ツールを用いて共有は行っているが、細かい部分が共有不足になることがある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全員出勤する日が大きなイベント日以外ほとんどない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>些細なことであってもその場ですぐに共有することを徹底し、情報共有不足が起らないようにする</li> <li>職員間でのコミュニケーションを普段からしっかりとるようにする</li> </ul>